

診断士会 News

No.2019-05

2019 年 9 月 7 日

鳥取県コンクリート診断士会

〒682-0025 倉吉市八屋 354-1

☎0858-26-2411 Fax0858-26-5537

URL⇒<http://www.tottori-acc.com/>

2019 年度 第 4 回 山陰両県コンクリート診断士会合同研修会

◆開催日時 : 2019 年 9 月 7 日(土) 13:00-17:30

◆場 所 : 松江テルサ(島根県松江市朝日町 478-18)

◆参加者数 : 島根県 48 名、鳥取県 15 名 計 63 名

9 月 7 日、松江テルサで『第 4 回 山陰両県コンクリート診断士会合同研修会』が開催されました。講演概要は以下の通りです。

切り口の異なる講演で、それぞれに興味深い内容であった。質疑応答では活発な意見交換が行われた。非常に充実した合同研修会であったと感じた。

研修会終了後、場所を移し、懇親会が開催された。講師を交え、参加者それぞれが楽しい時間を過ごした。

区 分	タイトル/講演者	講演概要
業務体験 報告①	『重要文化財 世界平和記念聖堂』 江原恭二氏 鳥取県診断士会副会長	重要文化財 広島世界平和記念聖堂の概要、建物の歴史、BELCA 賞、維持保全工事概要の紹介があった。また、文化財に関する紹介があった。
業務体験 報告②	『出雲大社旧庁舎(ちょうのや)の 耐久性調査および耐震診断』 金村 誠氏 島根県診断士会 理事	出雲大社庁舎(ちょうのや)の概要、2012 年に実施された耐久性調査の概要および調査結果、耐震診断結果について報告が行われた。
特別講演①	『橋梁点検へのロボット技術 の活用に向けた取組』 -江島大橋での実証実験 黒田 保 教授 鳥取大学大学院工学研究科	鳥取大学 SIP 地域実装支援チーム『多層的な診断による地方自治体のインフラ維持管理システムの開発』で実施された『江島大橋での実証試験』の概要、ロボット技術を活用した橋梁点検指針(案)が紹介された。
特別講演②	『生涯一コンクリート屋』 『女性土木技術者の抱える課題』 渡辺弘子氏 土木技術者女性の会 会長	生涯一(いち)コンクリート屋と称し、『RCD コンクリート』に始まり『鉄道高架橋耐震性向上』、『海洋生物との共生』、『マスコンクリートの温度応力解析』、など幅広い業務経験の紹介があった。 また、女性土木技術者の現状分析、各地の『建設系女性の会』の紹介、『土木技術者女性の会』の紹介があった。



会場の様子



主催者挨拶



業務体験① 江原氏



業務体験② 金村氏



特別講演① 黒田教授



特別講演② 渡辺会長



特別講演① 黒田教授



特別講演② 渡辺会長